

# 男女共同参画の視点から 防災を考える人材養成研修

災害時には、女性ならではの不安や困難、災害リスクがあります。先の震災では、避難所運営に女性のニーズが反映されにくく、妊婦や乳児をかかえた女性たちへの支援の遅れなど数々の問題が浮かび上がりました。避難所運営には、多様性に配慮し、声を上げにくい人たちのニーズをくみ取り、活かす仕組みが必要です。

自分と大切な人たちを守れる自分になるために、ワークショップなどを通して、男女共同参画の視点を持つ地域防災のリーダーとなる人材の育成をめざします。

## 【プログラム】

※全課程修了者には、修了証をお渡しします。

| 日程            | 時間              | テーマ                                                                                                                                                           | 対象              |
|---------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 9/14<br>(日)   | 10:00<br>~12:00 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●災害と男女で異なる被災経験</li> <li>●国内の取組み状況とこれから</li> <li>●京都市の防災計画</li> </ul> 【ゲスト】人見早知子（京都市行財政局防災危機管理室 地域防災推進担当課長）             | どなたでも           |
|               | 13:10<br>~16:30 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●事例にみる被災の実態と復興の取組み</li> <li>●国際動向と人道支援の国際基準</li> </ul>                                                                 | ※下の「対象」をご覧ください。 |
| 9/15<br>(月・祝) | 10:00<br>~16:30 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●災害時の要援護者支援と多様性配慮</li> <li>●災害時の暴力とその防止</li> <li>●地域で活用！避難所運営シミュレーション型ワークショップ</li> <li>●今後の普及に向けて～好事例から考える～</li> </ul> |                 |

## 【講師・ファシリテーター】減災と男女共同参画研修推進センター

浅野幸子（あさのさちこ 早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員）

阪神・淡路大震災で NGO のボランティア→スタッフとして在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会支援に 4 年従事。(財)消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会で事務局・研究員として勤めつつ大学院修了。大学非常勤講師。主な分野は地域防災、非営利組織論。

池田恵子（いけだけいこ 静岡大学教育学部・同大防災総合センター教員）

青年海外協力隊員、JICA 技術協力専門家（開発とジェンダー）などとしてバングラデシュやネパールで環境保全や防災の事業に社会・ジェンダー配慮の視点を組み込む活動に従事。2000 年より静岡大学教育学部教員。バングラデシュを対象に、地域防災への女性の参加、開発を通じた災害脆弱性の克服について研究している。

- 会場 ウイングス京都 2 階 セミナー室
- 対象 地域防災、福祉、防犯などの分野で活動する方、女性支援・地域活動に関わる方など
- 定員 20 名（先着順）
- 申込み TEL または E-mail、ホームページからお申込みください。(①講座名 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④お住まいの地区(市・区) ⑤電話番号 ⑥メールアドレスまたは FAX)

## お申し込み・お問い合わせ

〒604-8147

京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262  
京都市男女共同参画センター ウイングス京都  
(公財)京都市男女共同参画推進協会  
事業企画課

TEL (075) 212-8013

e-mail: jigyo@wings-kyoto.jp

URL: http://wings-kyoto.jp

\*一般来館用の駐車場はありません。地下鉄「四条駅」・「烏丸御池駅」、阪急「烏丸駅」から徒歩 5 分

参加費無料  
保育あり

防災に女性の視点を！！

# 地域で考える防災セミナー

災害時には、女性ならではの不安や困難があります。  
震災後の避難所運営では、妊婦や乳児をかかえた女性たちへの支援など、女性のニーズをくみ取り、活かす仕組みが必要です。  
自分と大切な人たちを守る自分になるために、どんな備えができるでしょうか。  
女性の視点をいかした防災で、わたしの・みんなの・暮らしを守る力を高めましょう！

- 日時 9月14日 日曜日 10:00～12:00
- 場所 京都市男女共同参画センター（ウイングス京都）2階 セミナー室 AB
- 講師 浅野幸子・池田恵子（減災と男女共同参画研修推進センター）
- ゲスト 人見早知子（京都市行財政局防災防災危機管理室 地域防災推進担当課長）
- 対象 市内在住・在勤の防災に関心がある方（男性もぜひご参加ください！）
- 要項 定員50名（先着順）／保育のお申込みは8月31日まで

## お申し込み・お問い合わせ

TEL または E-mail、ホームページからお申込みください。

- ①講座名
- ②氏名（ふりがな）
- ③年齢
- ④お住まいの地区（市・区）
- ⑤電話番号
- ⑥メールアドレスまたはFAX
- ⑦保育の有無とお子さまの年齢

〒604-8147  
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262  
京都市男女共同参画センター ウイングス京都  
（公財）京都市男女共同参画推進協会  
事業企画課

TEL (075) 212-8013

e-mail: jigyo@wings-kyoto.jp

URL: <http://wings-kyoto.jp>

\*一般来館用の駐車場はありません。地下鉄「四条駅」・  
「烏丸御池駅」、阪急「烏丸駅」から徒歩5分

子連れでどう  
行動する？

女性のニーズを  
届けるためには？

市の  
防災計画って？

避難所の運営は  
誰がするの？

どんな備えを  
しておけばいい？

◆◆保育あり◆◆  
6ヶ月以上、  
未就学のお子様  
ひとり800円～1,000円

主催：京都市  
企画・運営：（公財）京都市男女共同参画推進協会  
共催：NPO法人全国女性会館協議会  
減災と男女共同参画研修推進センター

\*この講座は、2日間研修「男女共同参画の視点から防災を考える人材養成研修」の前半部分です。

★10月12日（日）防災食づくり体験★  
「パッククッキングを覚えていざという時に備えよう」講座も実施！